

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市大字佐賀関 750-91
団体名 さがのせきのささえ
代表者氏名 会長 増永 義則
電話 080-8373-4619
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 佐賀関 学生によるスマホ教室
2. 事業の概要 スマホ教室を通じた地域住民のつながりのきっかけづくり
大学生によるスマホ教室を実施します。スマホ教室は毎月1回定期開催(出張開催含)していきます。大学生約15名が交代で分担しながら、スマホの基本操作(LINE等)について地域住民の皆さんにマンツーマンで丁寧な指導にあたり、時間をかけながらゆっくりと学べる場を提供します。また、地域の方々と気軽に会話ができる機会を作っていきます。
3. 事業費 288,000 円
4. 交付申請額 169,000 円
5. 概算交付 概算交付を希望する。
概算交付を希望しない。
※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類 (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
(2) 事業計画書(様式2)
(3) 収支予算書(様式3)
(4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
(5) 誓約書(様式5)
(6) 規約、会則、定款等の写し
(7) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) さがのせきのささえ さがのせきのささえ			
住 所	〒 879-2201 大分市大字佐賀関 750-91			
代表者氏名	(ふりがな) ますなが よしのり 会長 増永 義則	FAX (団体)		
電話 (団体)	080-8373-4619	E-mail (団体)		taichirou-miyata@sekiaikai.jp
設立年月日	令和5年2月6日	ホーム ページ	有	団体構成員数 6
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	保健、医療又は福祉の増進を 図る活動	その他 の分野	情報化社会の発展を図る 活動
連絡責任者 ※この申請につい て問い合わせを したときに対応 できる方	住所	[REDACTED]		
	氏名	[REDACTED]	FAX	[REDACTED]
	電話	[REDACTED]	E-mail	[REDACTED]
主な活動地域	<input type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 植田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input checked="" type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野			
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入 してください	さがのせきのささえは、佐賀関地区の生活課題や地域ニーズを解決するため に、地域の特性を活かして住民同士が支え合う持続可能な地域づくりを行うこ とを目的とし、令和5年2月6日に有志で立ち上げた任意団体です。 少子高齢化や過疎化が進む佐賀関地域において、住民同士のつながりの希薄 化は顕著な地域課題となっています。近年のコロナ禍でイベントや地域行事の 中止を余儀なくされ、地域団体同士のつながりも弱くなってきています。さが のせきのささえでは、そうした地域住民や関係団体間のつながりを相互に強化 しながら、佐賀関地域で複合的に関わり交流できる場所や機会づくりに取組ん でいきます。			
これまでの 主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	5	学生によるスマホ教室	10回	延111名
			回	名
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額
	5	県中部振興局	大分県地域活力づくり総合 補助金	758,000円

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1%応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回数 (延べ)	予算額 (千円)
佐賀関 学生によるスマホ教室	学生によるスマホ教室(別紙)	月1回 計12回 第4土 10:00~ 12:00	旧佐賀関 地域包括 支援セン ター 跡 地(別紙)	120名	12回	288
小計					12(a)	288(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回数 (延べ)	予算額 (千円)
小計					0(b)	0(d)

合計	(a) + (b) 12	(c) + (d) 288
----	-----------------	------------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (a) + (b)	(c) / (c) + (d)
	100% (A)	100% (B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A) + (B)} ÷ 2 × 100 ※小数点以下は四捨五入してください。	100%	

事業計画書

事業名	佐賀県 学生によるスマホ教室	
事業内容	主な対象者	佐賀県に在住の市民のみなさま (特に高齢者)
	内容	<p>スマホ教室を通じた地域住民のつながりのきっかけづくり</p> <p>大学生によるスマホ教室を実施します。スマホ教室は毎月1回定期開催(出張開催含)していきます。大学生約15名が交代で分担しながら、スマホの基本操作(LINE等)について地域住民の皆さんにマンツーマンで丁寧な指導にあたり、時間をかけながらゆっくりと学べる場を提供します。また、地域の方々と気軽に会話ができる機会を作っていきます。</p>
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月) 通年 計12回	内容(予定) 令和6年4月～令和7年3月の期間で、毎月1回、第4土曜日10:00～12:00にスマホ教室を開催します。
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	<p> <input checked="" type="checkbox"/> ホームページ <input checked="" type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input checked="" type="checkbox"/> facebook等のSNS <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に) (計画中)令和6年2月より実施予定の学生ふれあいカフェ等の居場所を通じて地域の皆様にスマホ教室の開催を周知していきます(別紙参照)。 </p>	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	<p>このスマホ教室の取組みに賛同いただける方を増やししながら、会費収入や協賛金収入の増額を目指します。</p> <p>また、上記のとおり計画している学生ふれあいカフェ等を実施しながら、事業収入の増を目指していきます。</p>	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	<p>総務省が進めている「誰一人取り残さない」デジタル化の実現に向け、特にデジタルデバイドのなりやすい高齢者の方を中心に、「学びたいときに気軽に学べる場」として気軽に相談できる機会の提供につながります。スマホの簡単な使い方等を徐々に学びながらデジタル化の苦手意識の克服やいろいろな便利機能を知ることによって少しでも暮らしの中で役立ててほしいと考えています。</p> <p>また、LINEグループ等を通じて地域間でのコミュニティツールの活用も目指します。</p>	
新規事業・ 継続事業の別	<p>※申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。 </p>	

収支予算書

事業名: 佐賀県 学生によるスマホ教室

1 【収入】

(単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	169,000円	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	60,000円	@10,000円×6名
事業収入		
寄附金収入		
その他	59,000円	団体会計
合計	288,000円	

2 【支出】

(単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	288,000円	@1,000円×3時間×8名×12回
旅費		
消耗品費		
燃料費		
食糧費		
印刷製本費		
通信運搬費		
広告料		
保険料		
手数料・委託費		
使用料・賃借料		
原材料費		
備品購入費		
合計	288,000円	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。